2027年度　医療法人社団　こうかん会　日本鋼管病院　（病床数　347）【1年次】

受入人数	【1年次】２名

常勤・非常勤	研修手当				時間外	休日	勤務時間	休暇				当直/月	宿舎	社会保険・労働保険等
	基本手当		賞与					有給		夏季	年末年始			
	1年次	2年次	1年次	2年次				1年次	2年次					
常勤	339,000（当直手当除く）		無		有 月10-15時間	無	平日8:30～17:10 土曜日8:30～13:30 休憩：60分間	20		有（有給使用）	有（12/29-1/3）	4回	宿舎準備する（自己負担２万円/月）	健康保険・厚生年金・雇用保険

○ 研修診療科（必修科目）について

科目	研修内容（手技・症例数・指導医数等）
内科	**2年間の初期臨床研修の中で、一般臨床医として基本となる考え方、臨床技術、治療を学ぶ。特に、プライマリケアの場面で頻回に遭遇する主訴にどのように対応し、検査・治療を進めるかという点を重視して研修を行う。** 内科受持ち退院サマリー数：40～60例 日当直（副）4回/月 CPCレポート：1～2例 剖検立会い：1～2例 症例報告：1例/年 時間内救急当番（副）：2回/週 ※内科指導医数：17名 ※内科系カンファレンス：2～3回
救急科	**救急患者の緊急性と重症度の評価を行え、そのための診断にいたる検査を実施でき、初期治療を迅速に行える技能を身に付けることを目標とする。** 2024年度の件数 5099件（うち診療時間外2919件） 1日平均件数13.9件（うち診療時間外7.9件） 救急車取扱い件数2731件（うち診療時間外1530件） 第2次救急医療機関 日当直：48回/1年
外科	**外科的疾患の手術適応、術前検査、周術期管理などの基礎的知識やプライマリケアの実践に求められる切開・縫合などの** **基本的手段を習得する。** 2024年度全身麻酔手術件数：3053 件 指導医：2名
小児科	不可能（2年次に慶應義塾大学病院で研修）
産婦人科	不可能（2年次に慶應義塾大学病院で研修）
精神科	不可能（2年次に慶應義塾大学病院で研修）
一般外来	不可能（2年次に慶應義塾大学病院で研修）

必修科目の研修ができない場合、選択可能な診療科

なし

引き続き2年目に地域研修が可能か不可能か

不可能

○研修アピール

川崎市南部圏にある地域基幹病院として、救急から慢性疾患、訪問看護や予防医学など地域医療に求められる多種多様な側面を幅広く経験することが出来ます。また、病診連携や病病連携にも力を入れており、特に消化器肝臓疾患、高血圧、腎疾患（含む人工透析）、糖尿病、循環器疾患、呼吸器疾患、スポーツ整形外科においては高度医療を提供しております。
まずは、医学、医療の社会的なニーズを認識し、すべての臨床医に求められるプライマリケアを身に付け、2年目には画像診断スキルの修得を図るべく放射線科において2ヶ月間研修、地域医療においては往診や企業内診療所における産業医の現場健康管理を盛り込み、厚みのあるプログラムを組んでおります。

○研修医からのメッセージ

研修医が自分で考えながら積極的に診療していける一方、上級医がしっかり相談に乗ってくれる体制が整っており安心して医療をおこなうことができる環境があります。研修医の人数が少人数で手技も十分経験することができます。また、興味深い症例があればどの科を回っていたとしても、診療に参加できる自由度があり、自身のモチベーションによってメリハリのついた研修を行うことができます。個人の性格に合わせて柔軟な研修ができることが当院の魅力です。

以下、慶應義塾大学病院から研修医への注意事項

・外科研修はその他の外科系の診療科への振り替えは認めません。
・必修科目がある病院では、必ず必修科目を研修してください。振り替えは認めません。

研修実施責任者　宮尾　直樹

※問い合わせ先

担当部署・担当者名：　事務局総務人事室　若松

住所：神奈川県川崎市川崎区鋼管通1-2-1

TEL：　044-333-5591

E-mail：　hironori-wakamatsu@koukankai.or.jp